

事業所における自己評価結果（公表）					
公表：2023年3月8日		事業所名：障害児保育園ヘレン経堂			
環境・体制整備	1. 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点 れんげは定員いっぱいになった日にはやや狭いと感じる	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 重心クラスは医ケア物品や臥位でいるお子さんが多いので場所をとってしまう。子どもの人数に使用する保育室を変更するなどの対応を今後検討していく。また、使用していない物品の保管場所などの検討をヘレン全園で行っていく
	2. 職員の配置数は適切であるか	○		日々の人数配置によって細かく調整している	制度上の配置は確保している 安全な人員配置が出来る様に業務改善も含め調整を行う様にする。
	3. 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		可能な限り個々の合わせて配慮している	
	4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		清潔に保つよう意識して動いている 今後、人数が増えていくなかで課題が出てくると思います。	コロナ下もあり消毒と清潔保持には注意している。 保育室の空間管理に関しては園児のニーズにより異なるが安全面に配慮した空間作りを行っていききたい。
業務改善	5. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		時間がとれていない	今後全体MTGを定期的に出来るような業務見直しをおこないたいと思う
	6. 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		評価を見る機会をまだ持っていません。	情報の共有の徹底を行って、業務改善につなげていくようにする
	7. 事業所向け自己評価表及び保証者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		事業所としての自己評価を見ていません。	自己評価に関しては開示しているので、スタッフへの周知を徹底していく
	8. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		第三者による外部評価についてはよくわかりません	第三者による外部評価は行っておりません。保護者および職員向けの評価表をもとに事業所ごとに業務改善を行っております
	9. 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
	10. アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		チームで話し合い多角的に検討している	
	11. 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		標準化されていない	市販されているシートを元にアセスメントは行っているケースもあるが、ヘレンとしての標準化シートはないので児発管及び保育MTGで検討を行う
適切な支援	12. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13. 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		まだ不十分ではあるが意識はしている 計画に載せていながらも、こちらの準備等で追いついていない部分があります。	個別の担当制（保育・看護）をとっている。ケースMTGが検討事項のある時のみなので、定例で行い支援計画と照らし合わせて対応できるようにしていく
	14. 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		個人的になりやすい	保育MTGで月案・週案・日案のあり方を検討したい
	15. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			

の提供	16. 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17. 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		不十分	朝・昼のMTGを行うように改善した
	18. 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		実施出来ていない 必ずではない、	朝・昼のMTGを行うように改善した
	19. 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録のとり方の工夫	保育記録はできている 連絡帳・保育記録の内容及び時間の整理が必要
	20. 定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期のみ	支援計画作成時に行っている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		会議に参加していない	園長・児発管を中心に相談支援事業との連携を図っていきたい
	22. 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		不十分である	連携や、スタッフへの共有を強化する
	23. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		限られた関係機関とは出来ている	重症心身障害児通所支援事業所連絡会に参加し連携を行っている
	24. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			
	25. 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			必要な情報や支援に関しては行っている
	26. 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	27. 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			専門職として必要な研修に関しては行っている
	28. 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		コロナウイルス感染予防の観点から現在はないが、以前は行っていたと聞いています。	コロナ下では行えていない。 以前は近隣の保育園や同事業所のシブキチへの交流保育を行っていた
	29. (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか	○			園長が参加している
	30. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	31. 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○		ご家族以外の他機関等との連携についてははされていると思いますが、私がまだ知らず不勉強な部分が多いと思います。	プログラム設定は行っていない。 家族支援が必要と思われるケースに関しては適宜検討会を開催し保護者支援を行っている。
	32. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33. 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34. 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個人面談の回数、時期の見直し	年2回 面談は実施。 また、保護者からの要望があれば相談対応の面談を設定している
	35. 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の			可能な限り	2月に開催した。 感謝状を、お礼状を贈った場合も有

保護者への説明責任等	者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	保護者会は、年度始めにももてるといい。	感染状況で、対面が難しい場合も想定しオンライン等を利用しながら年2回程度は設定していきたい。また、行事に保護者の参加の声かけもしていければと思う	
	36. 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37. 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		園だよりの発行回数が減ってしまった	園だよりを発行しているが、適切な回数等次年度再検討する
	38. 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39. 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40. 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			子育て支援センターの行事にヘレンも参加している
	41. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
非常時等の対応	42. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	43. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	45. ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	46. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	47. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			